

# 平成29年度「県民Webアンケート」 第3回 振り込め詐欺等の実態・意識に関する調査

○実施期間 2017/8/3～2017/8/9

○アンケート会員数 240人 回収数 212件 (回収率 88.3%)

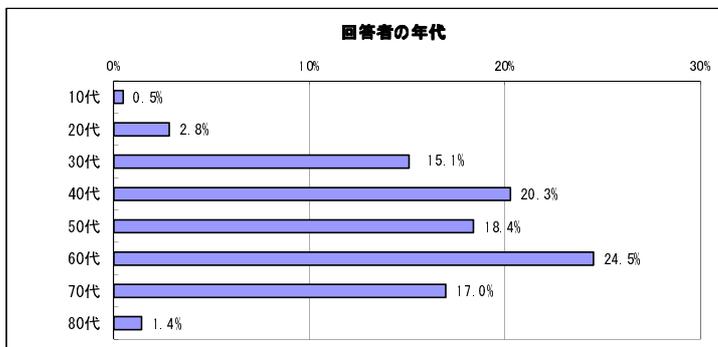
○平成28年中の奈良県における特殊詐欺(振り込め詐欺とそれに類似する手口の詐欺)被害件数は前年度から倍増して157件、被害総額は約5億4千万円にのびました。

水面下には未遂事案や更なる被害も考えられます。被害者の86%は「被害に遭わない自信があった」としており、注意していても騙される高度な手口に対策が追いついていない状況です。

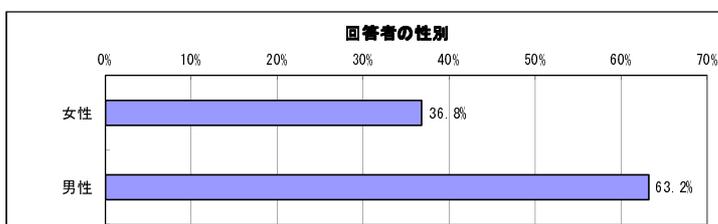
そこで、特殊詐欺の実態と県民の皆さんの意識等を調査し、安全で安心して暮らせるための施策に役立てたいと考えています。

ご協力をよろしくお願いいたします。

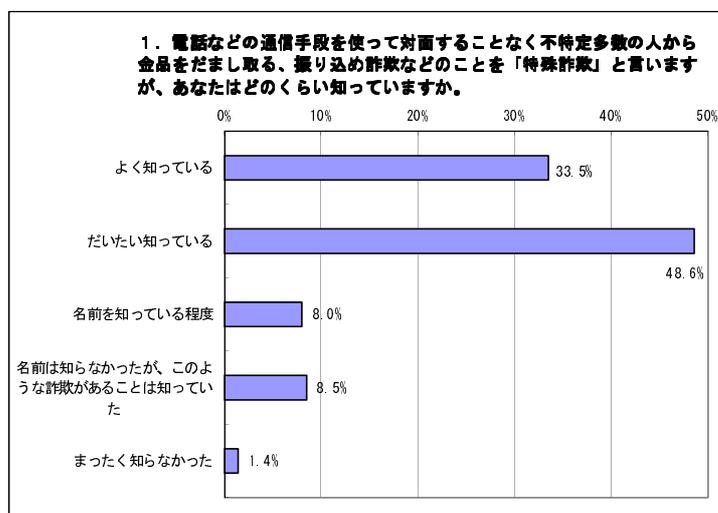
回答者の年代	回答数	比率
10代	1	0.5%
20代	6	2.8%
30代	32	15.1%
40代	43	20.3%
50代	39	18.4%
60代	52	24.5%
70代	36	17.0%
80代	3	1.4%
総計	212	100.0%



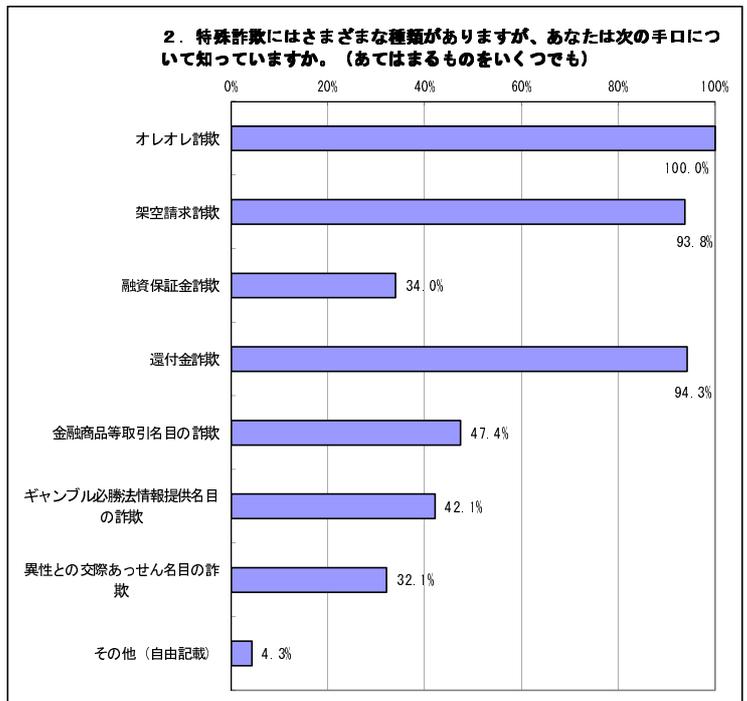
回答者の性別	回答数	比率
女性	78	36.8%
男性	134	63.2%
総計	212	100.0%



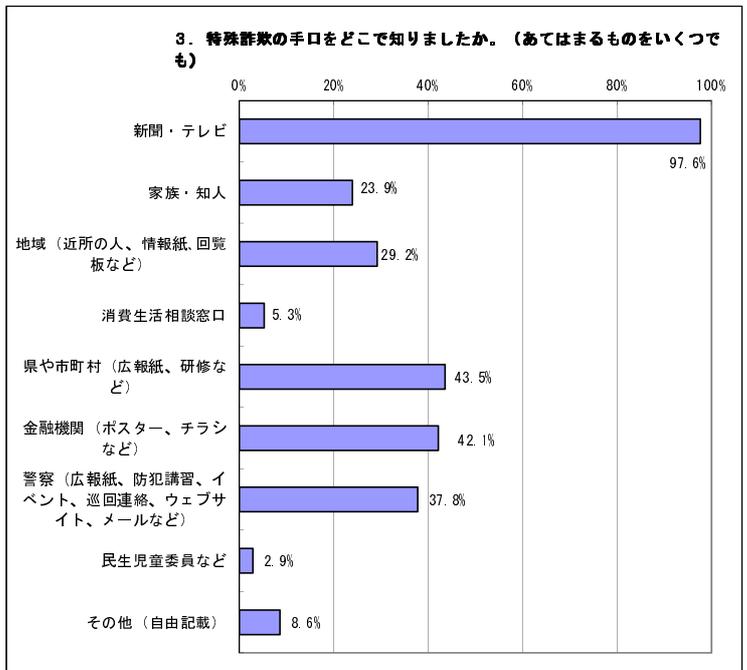
1. 電話などの通信手段を使って対面することなく不特定多数の人から金品をだまし取る、振り込め詐欺などのことを「特殊詐欺」と言いますが、あなたはどのくらい知っていますか。 →この設問(Q1)で「5. まったく知らなかった」を選択された方はQ8へ、それ以外を選択された方はQ2へ	回答数	回答対象者	比率
よく知っている	71	212	33.5%
だいたい知っている	103		48.6%
名前を知っている程度	17		8.0%
名前は知らなかったが、このような詐欺があることは知っていた	18		8.5%
まったく知らなかった	3		1.4%
総計	212		100.0%



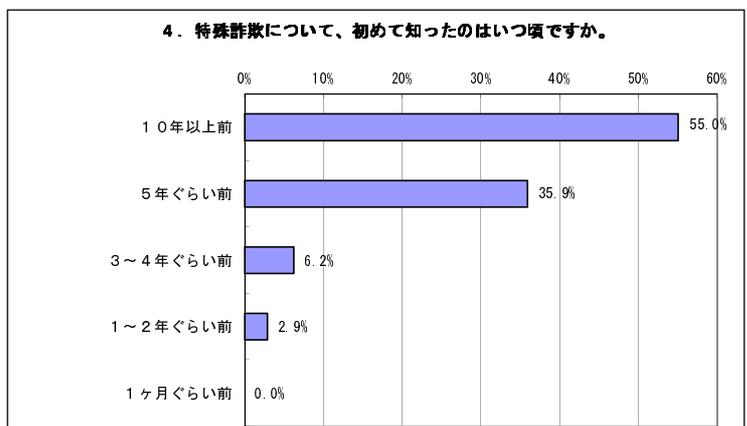
2. Q1で「5. まったく知らなかった」以外を回答した方にお尋ねします。 特殊詐欺にはさまざまな種類がありますが、あなたは次の手口について知っていますか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
オレオレ詐欺	209	209	100.0%
架空請求詐欺	196		93.8%
融資保証金詐欺	71		34.0%
還付金詐欺	197		94.3%
金融商品等取引名目の詐欺	99		47.4%
ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺	88		42.1%
異性との交際あっせん名目の詐欺	67		32.1%
その他(自由記載)	9		4.3%
総計	936		-



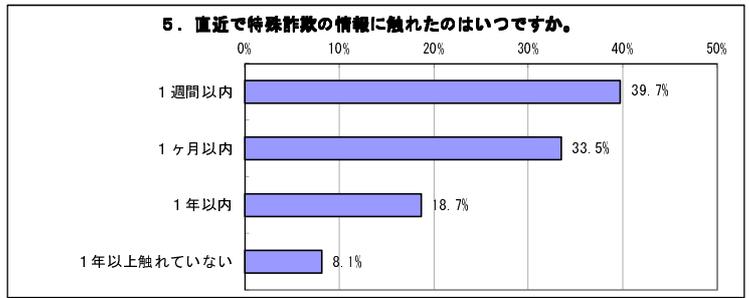
3. Q1で「5. まったく知らなかった」以外を回答した方にお尋ねします。 特殊詐欺の手口をどこで知りましたか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
新聞・テレビ	204	209	97.6%
家族・知人	50		23.9%
地域(近所の人、情報紙、回覧板など)	61		29.2%
消費生活相談窓口	11		5.3%
県や市町村(広報紙、研修など)	91		43.5%
金融機関(ポスター、チラシなど)	88		42.1%
警察(広報紙、防犯講習、イベント、巡回連絡、ウェブサイト、メールなど)	79		37.8%
民生児童委員など	6		2.9%
その他(自由記載)	18		8.6%
総計	608		



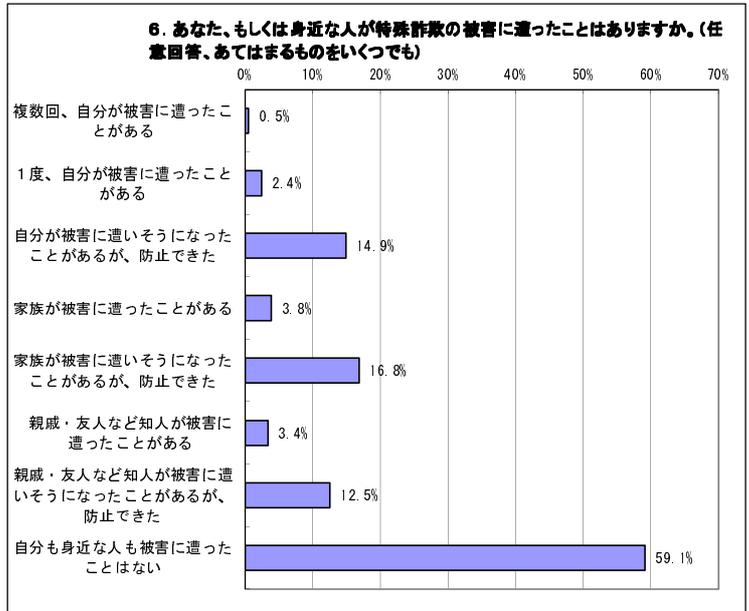
4. Q1で「5. まったく知らなかった」以外を回答した方にお尋ねします。 特殊詐欺について、初めて知ったのはいつ頃ですか。	回答数	回答対象者	比率
10年以上前	115	209	55.0%
5年ぐらい前	75		35.9%
3~4年ぐらい前	13		6.2%
1~2年ぐらい前	6		2.9%
1ヶ月ぐらい前	0		0.0%
総計	209		100.0%



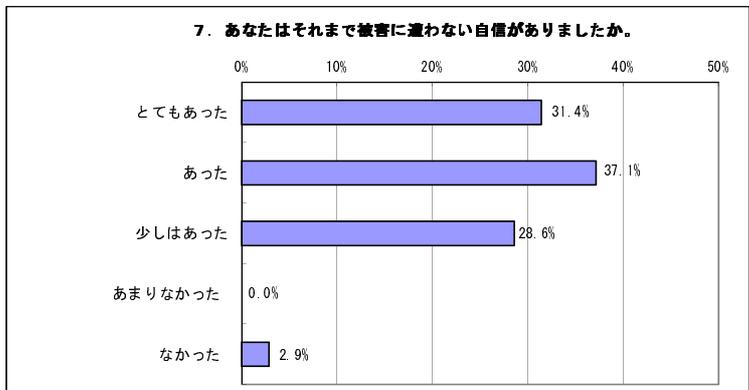
5. Q1で「5. まったく知らなかった」以外を回答した方にお尋ねします。 直近で特殊詐欺の情報に触れたのはいつですか。	回答数	回答対象者	比率
1週間以内	83	209	39.7%
1ヶ月以内	70		33.5%
1年以内	39		18.7%
1年以上触れていない	17		8.1%
総計	209		100.0%



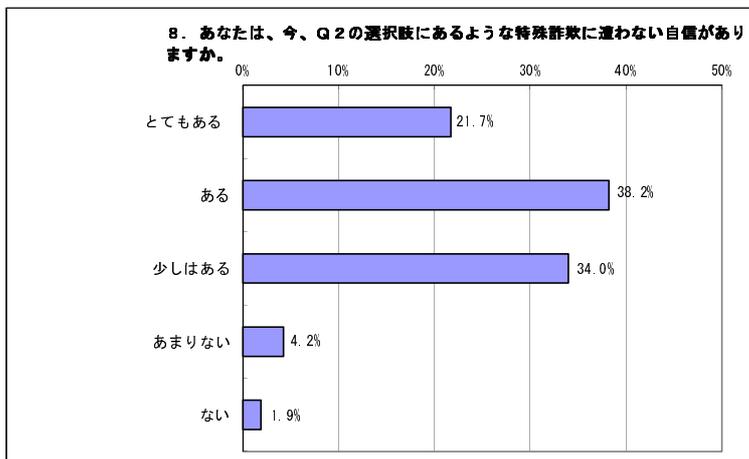
6. Q1で「5. まったく知らなかった」以外を回答した方にお尋ねします。 あなた、もしくは身近な人が特殊詐欺の被害に遭ったことはありますか。(任意回答、あてはまるものをいくつでも) →この設問(Q6)で「1. 複数回、自分が被害に遭ったことがある」、「2. 1度、自分が被害に遭ったことがある」又は「3. 自分が被害に遭いそうになったことがあるが、防止できた」を選択された方はQ7へ、それ以外のみを選択された方はQ8へ	回答数	回答対象者	比率
複数回、自分が被害に遭ったことがある	1	208	0.5%
1度、自分が被害に遭ったことがある	5		2.4%
自分が被害に遭いそうになったことがあるが、防止できた	31		14.9%
家族が被害に遭ったことがある	8		3.8%
家族が被害に遭いそうになったことがあるが、防止できた	35		16.8%
親戚・友人など知人が被害に遭ったことがある	7		3.4%
親戚・友人など知人が被害に遭いそうになったことがあるが、防止できた	26		12.5%
自分も身近な人も被害に遭ったことはない	123		59.1%
総計	236		



7. Q6で「1. 複数回、自分が被害に遭ったことがある」、「2. 1度、自分が被害に遭ったことがある」又は「3. 自分が被害に遭いそうになったことがあるが、防止できた」と回答された方に伺います。 あなたはそれまで被害に遭わない自信がありましたか。	回答数	回答対象者	比率
とてもあった	11	35	31.4%
あった	13		37.1%
少しはあった	10		28.6%
あまりなかった	0		0.0%
なかった	1		2.9%
総計	35		100.0%

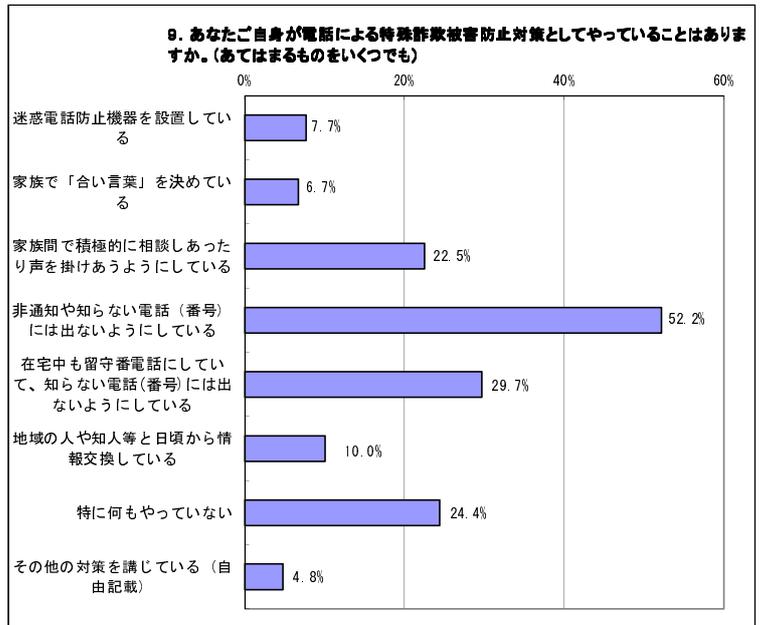


8. あなたは、今、Q2の選択肢にあるような特殊詐欺に遭わない自信がありますか。 →Q1で「5. まったく知らなかった」を選択された方はQ10へ、それ以外を選択された方はQ9へ	回答数	回答対象者	比率
とてもある	46	212	21.7%
ある	81		38.2%
少しはある	72		34.0%
あまりない	9		4.2%
ない	4		1.9%
総計	212		100.0%

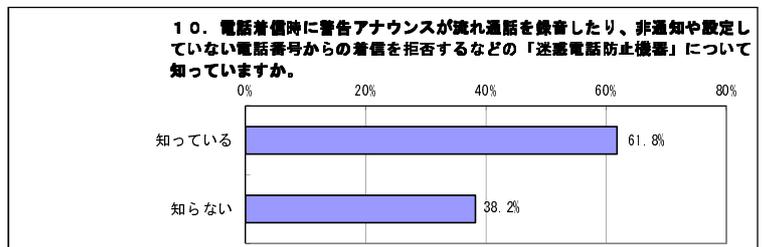


9. Q1で「5. まったく知らなかった」以外を回答した方にお尋ねします。あなたご自身が電話による特殊詐欺被害防止対策としてやっていることはありますか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
迷惑電話防止機器を設置している	16	209	7.7%
家族で「合い言葉」を決めている	14		6.7%
家族間で積極的に相談しあったり声を掛けあうようにしている	47		22.5%
非通知や知らない電話(番号)には出ないようにしている	109		52.2%
在宅中も留守番電話にしていて、知らない電話(番号)には出ないようにしている	62		29.7%
地域の人や知人等と日頃から情報交換している	21		10.0%
特に何もやっていない	51		24.4%
その他の対策を講じている(自由記載)	10		4.8%
総計	330		-

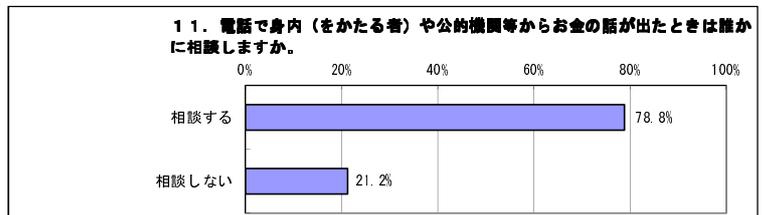
その他の対策を講じている(自由記載) 一部抜粋  
 電話帳には自宅の電話番号を掲載せず、電話がかかってくるまでこちらからは名乗らないようにしています。



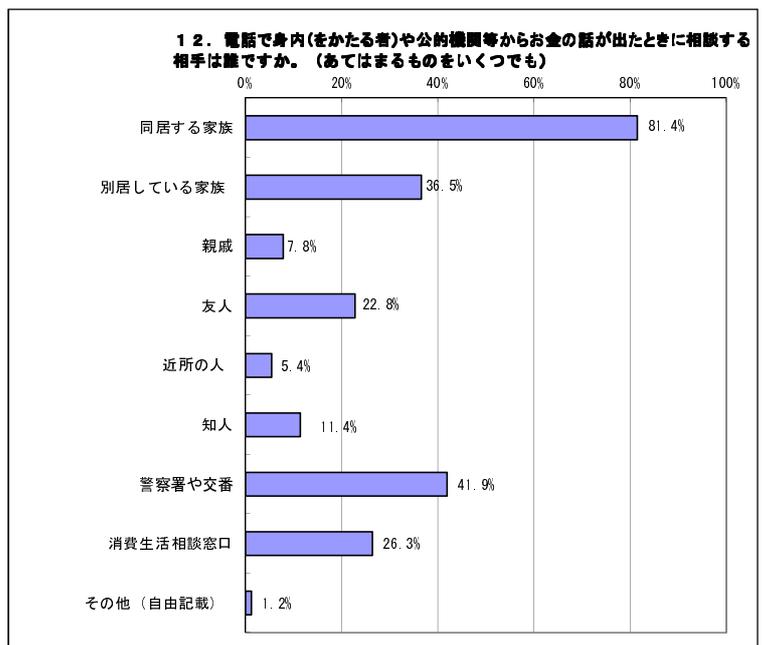
10. 電話着信時に警告アナウンスが流れ通話を録音したり、非通知や設定していない電話番号からの着信を拒否するなどの「迷惑電話防止機器」について知っていますか。	回答数	回答対象者	比率
知っている	131	212	61.8%
知らない	81		38.2%
総計	212		100.0%



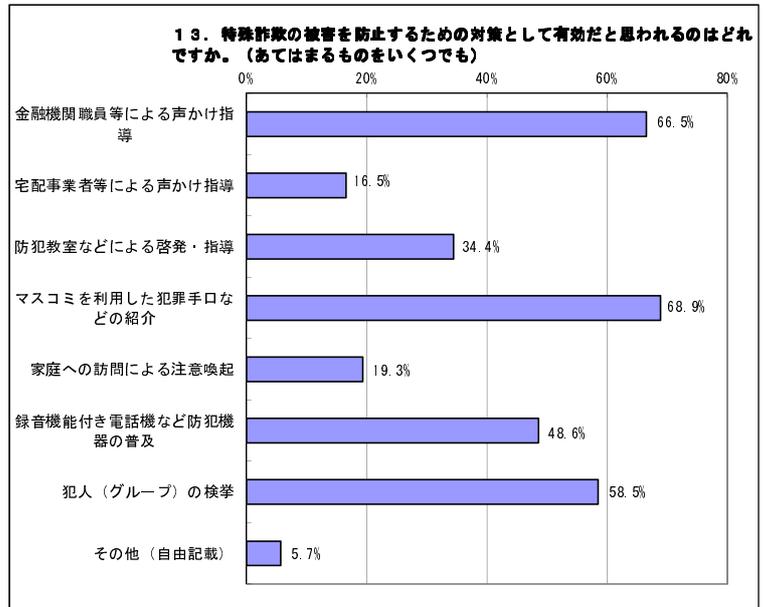
11. 電話で身内(をかたる者)や公的機関等からお金の話が出たときは誰かに相談しますか。この設問(Q11)で「1. 相談する」を選択された方はQ12へ、「2. 相談しない」を選択された方はQ13へ	回答数	回答対象者	比率
相談する	167	212	78.8%
相談しない	45		21.2%
総計	212		100.0%



12. Q11で「1. 相談する」と回答した方にお尋ねします。相談する相手は誰ですか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
同居する家族	136	167	81.4%
別居している家族	61		36.5%
親戚	13		7.8%
友人	38		22.8%
近所の人	9		5.4%
知人	19		11.4%
警察署や交番	70		41.9%
消費生活相談窓口	44		26.3%
その他(自由記載)	2		1.2%
総計	392		



13. 特殊詐欺の被害を防止するための対策として有効と思われるのはどれですか。(あてはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
金融機関職員等による声かけ指導	141	212	66.5%
宅配事業者等による声かけ指導	35		16.5%
防犯教室などによる啓発・指導	73		34.4%
マスコミを利用した犯罪手口などの紹介	146		68.9%
家庭への訪問による注意喚起	41		19.3%
録音機能付き電話機など防犯機器の普及	103		48.6%
犯人(グループ)の検挙	124		58.5%
その他(自由記載)	12		5.7%
総計	675		-



14. 特に高齢者が特殊詐欺の被害に遭わないためには、誰がどのような対策をする必要があると思いますか。(任意回答)	回答数	回答対象者	比率
ご意見等	113	-	-

(一部抜粋)

家族や近隣の方と、日頃から特殊詐欺の話(事例、対応方法)について話題にする。  
 民生・児童委員から特殊詐欺情報を見守り世帯に提供する。  
 自治会を通して警察からの特殊詐欺の被害情報や自治会内で被害に遭った方、被害に遭いそうになった方の体験談を匿名で広報する。

15. 特殊詐欺を防止するために、警察など行政に対して望むことはありますか。(任意回答)	回答数	回答対象者	比率
ご意見等	99	-	-

(一部抜粋)

どんな手口の詐欺があるのか、相談窓口などの情報を積極的に公開してほしいです。